

世界初のホームシアター用 HDR スクリーン

“レイロドール”の大きなサイズ。

150 型の張込・130 型、140 型の電動が同時にラインナップ。

株式会社オーエスプラス e（本社：東京、代表：奥村正之）は、4K HDR プロジェクター適合の広階調型 HDR スクリーン“レイロドール（生地型式 HF102）”を昨年 10 月より販売し、大変好評のうちに出荷を続けています。今までにない広階調型のスクリーンと、高精細で高解像度の 4K HDR プロジェクターの組み合わせは、大型画面ではさらに HDR（※1）の表現が生きてくるということで、スクリーンの大型化が切望されておりました。

現在の規格サイズは 120 型までですが、今回ご要望にお応えすることが叶い、130 型、140 型の電動スクリーン STP と 150 型までの張込型 PA を揃って規格化し、新発売いたします。広階調型スクリーン“レイロドール：HF102”は、ゲイン 2.7（※2）と言うシルバースクリーン（※3）並みのゲインを確保しながらホットスポット（※4）を抑えて均質な映像を結び、太陽の輝きから陽の当たらない影の部分までの階調を、詳細に表現することを可能にするスクリーンです。また高ゲインスクリーンのように狭い視野角に縛られることなく、快適な視聴位置を得られるようビューイングアングル（※5）を緩やかに保つことにも成功いたしました。

大型の規格化により、これまで特注にて承っておりました 121 型以上のスクリーンサイズについて、安定した供給ができますので、お待ちいただきました多くの大画面ファンにご提供いたします。

※1/HDR：従来のダイナミックレンジ（SDR）よりも、輝度の表現可能範囲を拡大し、人間の目のダイナミックレンジに近づけようという技術。

※2/ゲイン：スクリーンの反射特性明るさ 1 の光源を 1 跳ね返す単位が、ゲイン 1.0。レイロドールはその 2.7 倍。

※3/シルバースクリーン：主に映画館などの偏光式 3D の投写に使用されるスクリーン生地。ゲイン 3.6。

※4/ホットスポット：光軸を中心に円状の極端に明るい部分を生じる事。

※5/ビューイングアングル：光軸の中心から視野角 60°までのゲイン曲線。

商品名 : 電動スクリーン STP、組立・張込型スクリーン PA

採用生地型式 : HF102

希望小売価格 : STP140 型 : 560,000 円（税別）、PA150 型 : 540,000 円（税別）

発売予定日 : 6 月 22 日（金）受注開始

ホームページ : https://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/

HDR スクリーン生地名称 

《電動スクリーン STP》

主な特長

- サイドテンションにより、張り込み型に次ぐ平面性を確保。
- どんなお部屋にもマッチする、シンプルなフラットパネル採用。
- 生地構造と理想的なバランスを生む、弾力性のあるサイド紐。
- トリガー端子搭載。



STP-140HM-MRK1-HF102



140 型のイメージサイズ : 横 3099×縦 1743mm

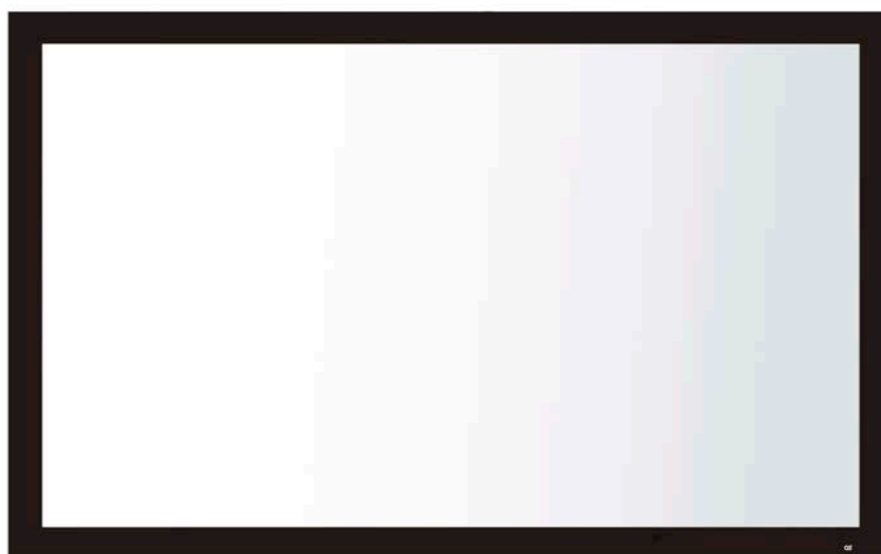
主な仕様

商品型式	STP-130HM-MRK1-HF102	STP-140HM-MRK1-HF102
型(インチ)	130	140
JAN コード	4942465023193	4942465023209
イメージ寸法 (mm)	(W) 2878× (H) 1619	(W) 3099× (H) 1743
上黒寸法 (mm)	381	257
質量 (kg)	33.2	35.1
外形寸法 (mm)	(W) 3411× (H) 2248× (D) 155	(W) 3632× (H) 2248× (D) 155
パネルカラー	黒	
取付金具	サイドブラケット	
価格 (税別)	530,000 円	560,000 円

《組立・張込スクリーン PA》

主な特長

- ラウンドシェイプ形状のアルミフレームは、剛性が高くエッジの反射も防止。
- スプリングにより四方から生地にテンションをかけるため、抜群の平面性を保持。
- スプリングによるテンション機構の為、温度・湿度などの環境の変化に生地が左右されにくく、安定した平面性を長期間保持。
- 現場搬入のしやすいノックダウン方式で、軽量アルミフレームを採用。
- ご希望のサイズに cm 単位でオーダーが可能。(特注になります)
- 迷光対策と高級感を演出するフロッキーフレーム。



PA-150H-02-HF102

主な仕様

商品型式	PA-150H-02-HF102
型(インチ)	150
JAN コード	4942465022691
イメージ寸法 (mm)	(W) 3321× (H) 1868
質量 (kg)	18.5
外形寸法 (mm)	(W) 3525× (H) 2083× (D) 43
スクリーン枠	フロッキー加工フレーム(黒)
価格 (税別)	540,000 円

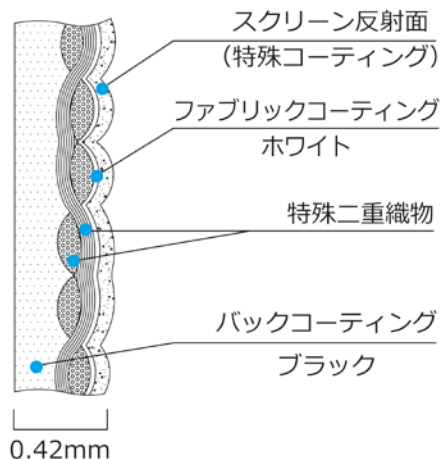
「レイロドル (HF102) の主な特長」

- HDR 対応プロジェクターの広い階調を生かすスクリーン。
- ゲイン 2.7 の高ゲイン（輝度）スクリーン。
- ホットスポットを生じる事のほとんどない表面加工。
- 中心から離れても快適な視聴ができる視野角を確保。
- ピュアマットの伝統を受け継ぐファブリックスクリーン。

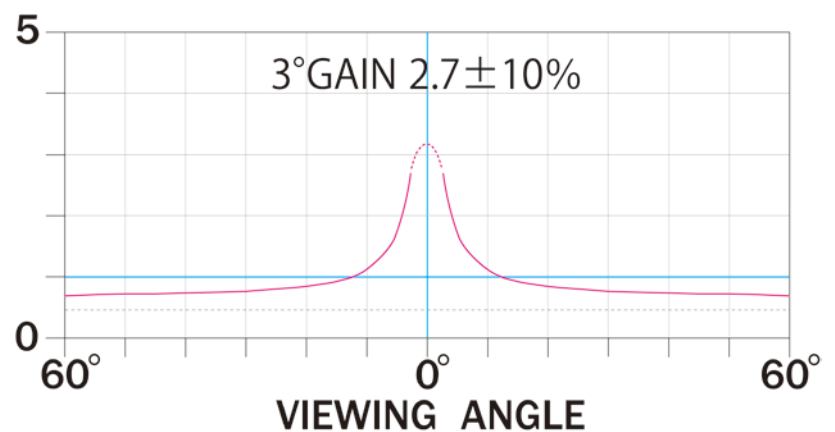


技術賞

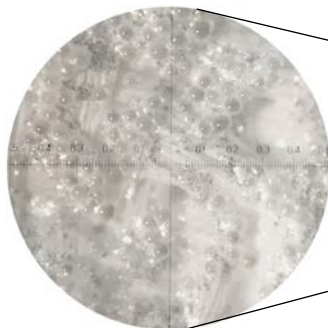
■生地断面図



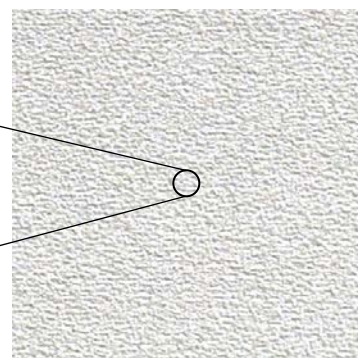
■ビューイングアングル



■レイロドル(HF102)顕微鏡写真



■2×2cm 生地拡大



「レイロドル (HF102) の販売店」

オーエスプラス e 特約店

- ・イングラフィ (青森) ・ のだや仙台店 (宮城) ・ エクスライフ (埼玉) ・ バドシーン (東京)
- ・ ロイヤルオーディオ (長野) ・ クリアーサウンドイマイ (富山) ・ 椿テレビ商会 (静岡)
- ・ ベイシス (愛知) ・ AV Kansai 天王寺店 (大阪) ・ AV Kansai 宝塚店 (兵庫) ・ AC2 (岡山)
- ・ コール徳島店 (徳島) ・ 木田電業都城ショールーム (宮崎)

プラス e オフィシャル Web ショップ

- ・ いいホームプラス <http://shop.ehome.plus>

「製品に関するお問合せ先」

株式会社オーエスプラス e コンタクトセンター 東京都足立区綾瀬 3-25-18
TEL.0120-212-750 FAX.0120-380-496 E-mail e.info@os-worldwide.com
※接続できない場合には、次の番号をご利用ください。
TEL.03-3629-5211 FAX.03-3629-5214

「本ニュースに関するお問合せ先・ニュース発信者」

株式会社オーエス マーケティング課 藤枝 昭 東京都足立区綾瀬 3-25-18
TEL.03-3629-5356 FAX.03-5697-0990 E-mail a.fujieda@os-worldwide.com

「株式会社オーエスプラス e 会社概要」

名称 : 株式会社オーエスプラス e
本社 : 東京都足立区綾瀬 3-25-18 https://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/
創業 : 2000 年 10 月
資本金 : 1000 万円
代表者 : 代表取締役 奥村正之
事業内容 :
2000 年 10 月 12 日創業以来、日本市場に「家庭で映画を」と言う、ホームシアター文化を提案・構築。オーエスグループの中でも、最もエンドユーザーに近い企業として、グループ全体のスローガンである「キモチをカタチに」の実現を目指す。映像文化に関する幅広い取り組みを推進し、業績拡大を目指す。

「関連企業」

株式会社オーエス	本社：大阪市西成区	https://jp.os-worldwide.com
株式会社オーエスエム	本社：兵庫県宍粟市	https://jp.os-worldwide.com/osm/
株式会社次世代商品開発研究所	本社：兵庫県宍粟市	https://jp.os-worldwide.com/njmc/
株式会社オーエスビー沖縄	本社：沖縄県中頭郡	https://jp.os-worldwide.com/osbee/
OSI CO., LTD.	: 香港	https://hk.os-worldwide.com
奥爱斯商贸(北京)有限公司	: 中華人民共和国	http://www.os-worldwide.com.cn

「日本総販売代理店」

Optoma（台湾）	／ 世界トップクラスの DLP プロジェクターメーカー
Vogel's（オランダ）	／ フラットディスプレイなどのスタイリッシュハンガーメーカー
SCREEN RESEARCH（イタリア）	／ THX、ISF 公認のサウンドスクリーン
AV Stumpfl（オーストリア）	／ 画像処理技術で世界的に定評あるメーカー